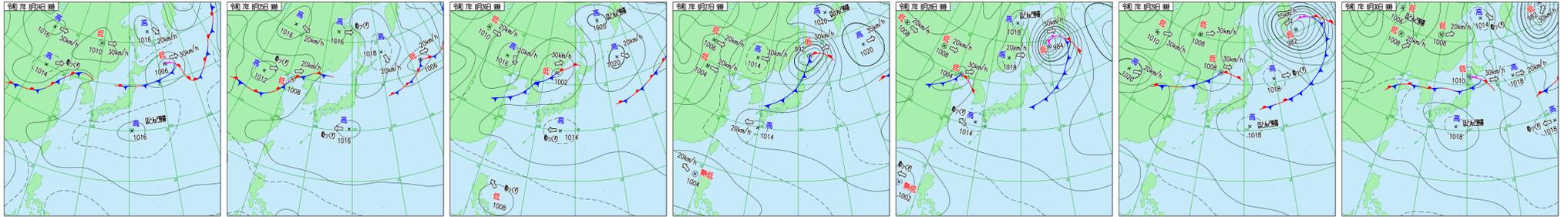


■天気図 (8月24日～8月30日 ※毎日午前9時を掲載)



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

24日、低気圧が千島の東を東進。前線が東北に停滞した。日本の南に中心を持つ高気圧がほとんど停滞。25日、日本の南に中心を持つ高気圧がほとんど停滞。前線が華北～日本海に伸びた。前線上の低気圧が渤海と沿海州をそれぞれ東進。26日、前線を伴った低気圧が、発達しながら日本海を東北東進。27日、前線を伴う低気圧が日本海北部からオホーツク海へ進んだ。一方、本州の南を、高気圧の中心がゆっくり西進。28日、発達した低気圧がオホーツク海を東進。前線が関東の東～日本の東に停滞。東シナ海に中心を持つ高気圧がゆっくり北西進。29日、前線を伴った低気圧が日本海を東進。温暖前線が北日本に接近。華北から朝鮮半島にかけて前線が東西にのび停滞。三陸沖の高気圧の中心は、ゆっくり東進。30日、前線を伴った低気圧が津軽海峡付近を通過。前線が東北付近を南下。本州の南に中心を持つ高気圧がほとんど停滞。

■降水

24日、東北に停滞する前線の影響で、日本海側を中心にまとまった雨に。午後は東～西日本で内陸部を中心に大気の状態が不安定となり、群馬県で非常に激しい雨が降った。25日、西日本～東北にかけて山沿いや内陸部を中心に大気の状態が不安定に。京都では観測史上1位となる102.0mm/hの猛烈な雨を観測。相次いで記録的短時間大雨情報が発表された。26日、北海道や東北北部の日本海側は、前線や暖かく湿った空気の影響で非常に激しい雨となった。27日、低気圧や前線に向かう暖かく湿った空気の影響で非常に激しい雨となり、北日本～山陰にかけて日本海側で大雨に。28日、大気の状態が不安定となり午後は局地的に雨雲が発達。奈良で激しい雨を観測。29日、北日本では活発な雨雲が通過。津軽付近で非常に激しい雨が降り続き、線状降水帯が発生した。30日、前線が通過した東北地方でまとまった雨に。日本海側を中心に雨雲が発達し、秋田県や青森県で激しい雨となった。

■気温

24日、各地で猛暑が継続。猛暑日地点数は200地点に迫る暑さとなった。25日、高気圧に覆われ東～西日本にかけて厳しい暑さ。東京都心は36.3℃を観測し、8日連続で猛暑日に。2023年、2015年に並ぶ過去2番目の長さに、今年の猛暑日日数は21日目で過去2番目の多さになった。26日、西～東日本で前日に続く厳しい暑さ。東京都心では35.1℃を記録し、過去最長に並ぶ9日間連続の猛暑日。27日、西～東日本で厳しい暑さ。東京都心では36℃を記録し、過去最長に並ぶ10日間連続の猛暑日。28日、東海～西日本にかけて高気圧に覆われ強い日差しが照り付け気温上昇。東海や近畿を中心に猛暑日となり名古屋は37.3℃を観測。2週間連続で猛暑日となった。29日、西～東日本の広い範囲で強い日差しによって気温上昇。30日、東海や関東で酷暑。関東から東海にかけて4地点で40℃を超える猛烈な暑さとなった。国内で40℃以上を観測するのは8月6日以来で今年8日目。

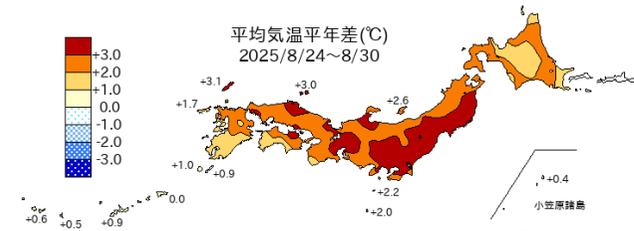
■今期間（8月24日～8月30日）の天候のまとめ

平均気温は、高気圧に覆われやすく、全国的に平年より高くなった。特に東北の太平洋側や東日本、西日本の日本海側では平年よりかなり高い地点が多く、東京は平年を4.1℃上回った。

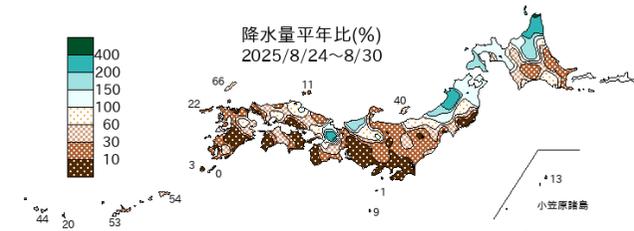
降水量は、前線や低気圧の影響で北日本の日本海側～北陸にかけて平年より多かい地点が多かった。一方、北～東日本の太平洋側や西日本では高気圧に覆われやすく、平年より少ない地点が多かった。名古屋や福岡などでは降水がなかった地域もあった。

日照時間は、前線や低気圧の影響で北日本で平年並みか平年よりやや少なかった。東日本～西日本にかけては平年より多く、関東では平年の1.5倍ほどの日照時間となった。

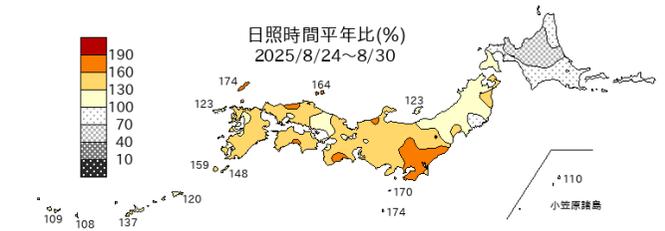
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■期間総日照時間（分）と平年比（％）



札幌	23.4(+1.7)	旭川	22.0(+1.9)	札幌	31.0(102)	旭川	60.0(175)	札幌	1461(64)	旭川	1059(50)
網走	21.2(+2.0)	釧路	20.5(+2.3)	網走	5.0(20)	釧路	27.0(80)	網走	1670(73)	釧路	1416(80)
室蘭	22.8(+2.4)	秋田	27.1(+2.9)	室蘭	15.5(39)	秋田	127.5(295)	室蘭	2042(93)	秋田	1732(69)
仙台	27.7(+3.9)	前橋	30.2(+4.3)	仙台	1.0(3)	前橋	10.0(20)	仙台	2470(138)	前橋	3753(183)
東京	30.3(+4.1)	長野	26.9(+2.5)	東京	0.0(0)	長野	4.0(15)	東京	3349(157)	長野	3367(136)
新潟	28.3(+2.6)	金沢	29.4(+2.9)	新潟	35.0(93)	金沢	96.5(206)	新潟	3074(119)	金沢	4301(164)
名古屋	30.7(+3.3)	大阪	31.0(+2.8)	名古屋	0.0(0)	大阪	36.0(121)	名古屋	3305(131)	大阪	3818(138)
松江	29.2(+3.1)	広島	29.9(+2.3)	松江	33.0(90)	広島	31.0(98)	松江	3752(154)	広島	3154(121)
高知	29.2(+1.9)	福岡	30.2(+2.8)	高知	21.5(36)	福岡	0.0(0)	高知	4138(159)	福岡	3464(139)
長崎	29.3(+2.0)	宮崎	28.9(+1.8)	長崎	30.0(52)	宮崎	0.0(0)	長崎	3553(138)	宮崎	4011(150)
鹿児島	29.6(+1.3)	那覇	29.7(+0.9)	鹿児島	1.0(2)	那覇	25.5(53)	鹿児島	3309(122)	那覇	3777(137)